

(財) 神奈川科学技術アカデミー研究拠点設置について

1 目的

京浜臨海部ライフイノベーション国際戦略総合特区における県の先導的な役割を果たすため、特区区域内に財団法人神奈川科学技術アカデミー（KAST）の研究拠点の一部を置くことにより、研究の推進や特区における企業・研究機関等のネットワークの強化を図り、特区の目標である「革新的医薬品・医療機器の開発・製造と健康関連産業の創出」の実現を加速させる。

2 事業内容

(1) 拠点設置予定場所

産学公民連携研究センター（仮称）[川崎市川崎区殿町3丁目]
同センター内に総面積524㎡の研究室等を設置する。

(2) 特区へ進出する研究プロジェクト

研究プロジェクト	成果の出口	意義・効果
東西医療融合を見据えた食品開発と機能性評価	<ul style="list-style-type: none"> ・認証評価センターの構築（新しい神奈川ブランド） ・科学的根拠のある機能性食品（生薬）等の市場投入 	<ul style="list-style-type: none"> ・機能性食品（生薬）の開発の活性化 ・食品機能性表示制度の見直し ・血液、臓器の使用による研究加速
血中がん診断装置開発、抗がん剤効果の評価	<ul style="list-style-type: none"> ・簡易な転移がん診断 ・抗がん剤の有効性評価、効果的な投与 	<ul style="list-style-type: none"> ・京浜臨海部の医工連携の推進 ・ヒト血液の使用による研究加速
光触媒等抗菌・抗ウイルス性能評価	<ul style="list-style-type: none"> ・光触媒等の抗菌・抗ウイルス性能に対する認証評価センターの構築 	<ul style="list-style-type: none"> ・抗菌・抗ウイルス医療関連製品等開発の活性化

*研究プロジェクトの推進や、がんセンター等他の研究機関との連携を図るため「交流・連携室」を設置

3 スケジュール

平成25年1月 (財) 神奈川科学技術アカデミー研究拠点工事着工
4月 殿町区域での研究プロジェクト開始